

教育の原点が
ここにある

西多摩地区（檜原村） 公立小中学校教員公募

令和7年度（令和8年4月1日異動）



木質化した檜原小学校の教室



檜原中学校の集会室

木のぬくもりがする中や
自然の中で真の少人数教
育をするじゃが♪



檜原村公式キャラクター
（ひのじゃがくん）



東京都指定天然記念物「神戸岩」



重要文化財「小林家住宅」

公 募 対 象

- ・ 檜原村の教育施策、対象学校の特色ある学校づくりを理解し、高い関心や意欲のある方
- ・ 令和7年度（令和8年4月1日異動）公立小中学校教員公募の応募の要件を満たしている主幹教諭・主任教諭・教諭

檜原村教育委員会

ひのはら 檜原学園 檜原小・中学校で教員募集！

檜原村は、東京で陸続きの唯一の村です。

広大な森林と東京一の清流「秋川」の最初の一滴から始まり、豊かな自然に恵まれ都心から70kmにあることから東京の奥座敷と言われています。（大半が国立公園です）

○学校教育重点施策

- ・明るく素直で感性豊かな檜原の子供の育成
- ・自ら学ぶ檜原の子供の育成
- ・元気な体をつくる檜原の子供の育成
- ・郷土や日本の伝統・文化及び国際理解教育の推進
- ・特別支援教育の充実
- ・小中一貫教育の推進

○少人数教育

檜原村は、少子化もあり児童・生徒は1学年平均10人前後で理想の少人数学級です。先生方は、子供たち一人一人を生かした内容の濃い本当の教育を行うことができます。また、保護者、地域、行政との距離が近く一体となって子供たちの育成に努めているので真に教育活動に専念できます。

○小中一貫教育

教育課程では、義務教育9年間を見通した編成を目指しながら小・中学校の良さを生かしつつ学園訓「つなぐ つなげる つながる」を目標に、先生方が村の子供たちを小・中の隔てなく育てています。

○異校種免許取得補助制度

檜原村では、英語だけでなく異校種免許を取るための単独補助を設けています。他にも様々な研修や多方面でのスキルアップの機会があります。

そこで・・・

- ・少人数教育に関心があり、児童・生徒一人ひとりにしっかり向き合った本当の教育をしてみたいという方
- ・小中学校一貫教育に興味がある方、または経験がある方
- ・特別支援教育の関心のある方
- ・豊かな自然環境の中で働いてみたい方
- ・とにかく自然が好きという方

を募集します。



（日本の滝百選 ほんっさわ 弘 沢 の滝）

※関心がある方は個別にご説明いたしますので、お気軽に檜原学園 檜原小・中学校、または檜原村教育委員会に直接お問い合わせください。お待ちしております。

檜原学園 檜原小学校

- ・所在地 〒190-0214
東京都西多摩郡檜原村 600 番地
- ・電 話 042-598-0019
- ・F A X 042-598-0656
- ・ホームページ <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>



小学校は児童数57名で木質化された教室、空調設備のある体育館や屋内プールがあります。純朴で素直な子供たちで小規模校ならではの、きめ細かな個に応じた教育ができます。また、中学校の先生方による授業も楽しみにしながら熱心に勉強しています。

檜原学園 檜原中学校

- ・所在地 〒190-0214
東京都西多摩郡檜原村 575 番地
- ・電 話 042-598-0007
- ・F A X 042-598-0876
- ・ホームページ <https://rlco.jp/hinoharachuugakkou/>



中学校は生徒数29名の小規模校です。生徒は皆、素直でやさしく真面目に学習に励んでいます。中学2年生は毎年、村の社会教育事業で希望者全員がオーストラリアでのホームステイをとおして国際感覚を身に付けています。また、ほとんどの生徒が部活動に所属し生き生きと学校生活を楽しんでいます。

檜原村教育委員会

- ・所在地 〒190-0214 東京都西多摩郡檜原村 467 番地 1 号
- ・電 話 042-598-1011(代)
- ・F A X 042-598-1009
- ・檜原村ホームページ <https://www.vill.hinohara.tokyo.jp/>

教育委員会は学校教育係、社会教育係、給食係で構成されています。学校施設はすべて空調設備、耐震化が完了しており、社会教育で行う各種イベント等には希望する教職員の方々にもご参加いただいています。学校給食は、すべて手作りでおいしいと評判の給食を提供しています。関心のある方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

東京都教職員住宅を利用できます！

檜原村立学校（檜原学園）勤務の先生方は、あきる野市にある東京都教職員五日市住宅を利用できます。

- ・最寄駅（JR五日市線 武蔵五日市駅）から徒歩 15 分
- ・全戸南向きで 17 戸の集合住宅（3 階建）
- ・住宅使用料 月額 43,800 円～
- ・小中学校まで、車で 20 分、最寄駅から路線バスで 25 分
- ・村内に住みたい方はご相談ください。

赴任した先生方の感想

檜原小学校教員

檜原村は、次のような先生方の願いが叶う場所だと私は思っています。

「子供たちに寄り添った学級経営がしたい」「子供たちの姿に合わせた授業を考えて、実践したい」「教育という仕事の魅力を、今一度味わい尽くしたい」「ライフもワークも充実させたい」…ちょっと、欲張りすぎでしょうか？挙げたことの全てが、初任の時の、情熱溢れる自分が抱いていた願いだったなあ…と思うのですが、この檜原村は、そんな教育者としての希望や喜びが詰まった場所だと思っています。

各クラス１０人前後の学級では、子供たちと相談しながら、自ずと主体的で対話的な学びが展開されます。タブレットや電子黒板、一人一人に対して準備ができる教具など、学習環境にも恵まれており、考えの共有や、協働的な学びを実現させやすい所も大きな魅力です。体育館は広く、冷房完備。給食はホールで全学年一緒に食べます。(とっても美味しいですよ！)この文章を読み進める中で、「そんな馬鹿な。そんな学校があるのですか？」と、疑いたくなる気持ちも出てくるかもしれません。しかし、檜原小学校は、そんな場所なのです。

最後になりますが、私が檜原小学校の公募を受けた理由は、公募説明会に参加した時に聞いた、檜原小学校で働く先生方のお話が、あまりにも幸せそうで、楽しそうだったからです。あの時受けた印象に、間違いはなかったなあ…と、今改めて感じています。「子供たちを大切にしたい」と願う先生方。ぜひ、檜原小学校で一緒に働けたらと思います。



檜原小学校

赴任した先生方の感想

檜原中学校教員

檜原中学校に赴任が決まり、初めて檜原中学校を訪れた時、昇降口を通ると、どこからともなく良い香りが…。異動は初めてでも、ベテランになっても、緊張が伴うものですね。私も同じく緊張の面持ちで来校しましたが、【檜のアロマテラピー】効果で、癒やされた気がしました。実際勤務が始まり、校舎内を巡ると、校舎内の壁や机、椅子には檜原村の檜が使われていることが分かります。檜の香りだけでなく、檜のぬくもりに満ちた素材感や色は、生徒や教職員の心を日々穏やかにしてくれます。

私は、西多摩公募を受け、ご縁があり、檜原中学校に赴任しました。檜原中学校を公募で受けようと思った理由はいくつかあります。

第一に、自然が豊かで地域特性が際立っていることです。時は遡り、小学生の時に社会で〔東京都〕について学んでいる時から〔東京都の陸地で唯一の村である檜原村〕というのは、ずっと心惹かれるものがありました。大人になり、旅行や自然が好きだったので、有名な【払沢の滝】や【都民の森】も訪れたことがあり、自然の豊かさに魅了されていました。そんな中、公募説明会に参加し“担当専科の募集がある”ことを知りました。これは“公募を受けるべきなのではないか”という運命的なものを感じました。

二つ目に、比較的少人数での教育が行われており、学校運営において幅広い業務に携われるのではないかと、という思いがありました。前任校では、学年所属はありながらも、担当以外の業務に携わる余裕がなく、担当業務の経験値は上がるものの、学校の全体運営に携われずもどかしさを感じることもありました。

現在、檜原中学校では 1 学年所属となりました。小規模校のため業務にゆとりがあるため、学年における総合的な学習の時間【郷土理解研修】においては授業に入り、校外学習では担当班を持ち、一緒に校外学習で村内を回る予定です。また、特別委員会では、グローバル人材育成推進委員会のメンバーとなり、校内における国際理解教育推進に関わっています。その他、分掌部会では、生活指導部における担当だけでなく、異動初年度にして担当する業務は幅広いものがあります。学校状況を把握しきっていない中で幅広い業務を担うことは大変な面もありますが、長く教員をする上で必ずプラスになると感じています。

生徒たちは、とても素直で何事も一生懸命取り組む様子がみられます。給食は視聴覚室で全学年揃って喫食しています。運動会も学年を超えて赤白分かれて練習に取り組みます。保育園・小学校からずっと一緒に過ごしてきたという生徒も多く、祖父母の世代から檜原村で暮らしてきた家庭も多くあり、地域で子ども達を見守っていくという空気が根付いています。また、檜原村の豆知識は生徒から教わることばかりです。【檜原学園】として小中一貫教育を行っているため、小学校との風通しもよく、小学校教員と連携した教育の推進等も今後計画しています。

小規模校だからこそできることも、たくさんあります。檜原中学校で勤務できることに感謝し、日々生活しています。



檜原中学校